

第3回 北アルプス大規模土砂災害対策連携会議 を開催します

～大規模土砂災害発生時の初動対応のために～

北アルプス地域は、脆弱な地質構造をもつ急峻な山地で構成され、常願寺川立山カルデラ、姫川稗田山に代表される大規模崩壊地を水源に抱えているとともに、平成7年7月の黒部川・姫川流域に代表されるような多量の土砂流出や、長野・岐阜両県に跨る活火山焼岳による火山活動など、これまで広域的な土砂災害をもたらされてきました。

また、平成22年8月に国土交通省砂防部より公表された深層崩壊推定頻度マップ（別紙一3参照）によれば、北アルプス地域には「深層崩壊推定頻度が特に高い地域」が集中しており、次なる大規模土砂災害に備えた取り組み強化が求められる地域です。

そこで、北アルプス地域における大規模土砂災害発生時の初動対応として、学識経験者と行政との連携強化を図ることを目的とした会議を平成23年度に設立し、このたび第3回の会議を開催することとしましたので、お知らせします。

1. 日 時 平成27年1月14日（水）15:00～17:15：会議
平成27年1月15日（木）8:00～12:00：現地調査
2. 会議場所 岐阜県高山市役所 「地下大会議室」
岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
3. 会議次第 別紙一1のとおり
4. 設立主旨等 別紙一2のとおり

一配布先一

- ・新潟県政記者クラブ
- ・新潟県政記者クラブ
- ・高山記者クラブ
- ・その他・専門紙

一お問い合わせ先一

- 北陸地方整備局 河川部
電話（025）280-8880（代表）
地域河川調整官 上原 信司（内線 3517）
- 神通川水系砂防事務所
電話（0578）82-1220（代表）
（技）副所長 浅井 誠二（内線 204）

第 3 回 北アルプス大規模土砂災害連携会議 次 第

1. 会 議

(1) 日 時：平成 27 年 1 月 14 日（水） 15 時 00 分-17 時 15 分

(2) 場 所：岐阜県高山市役所 地下大会議室

(3) 議事次第

1) 開 会

2) 主催者挨拶

3) 地元代表挨拶

4) 講 演

題 目：「焼岳とその周辺地域の地震火山活動の現状について」

京都大学防災研究所附属 地震予知研究センター

上宝観測所所長 准教授 大見 士朗 氏

5) 検 討 会

「関係機関における大規模土砂災害対策への取り組み」

① 深層崩壊に関する調査検討の現状と今後の取り組み

② その他の大規模土砂災害対策に関する調査検討の現状と
今後の取り組み

6) 閉 会

2. 現地調査

(1) 日 時：平成 27 年 1 月 15 日（木） 8 時 00 分-12 時 00 分

(2) 行 程：

8:00 高山市役所 集合・出発

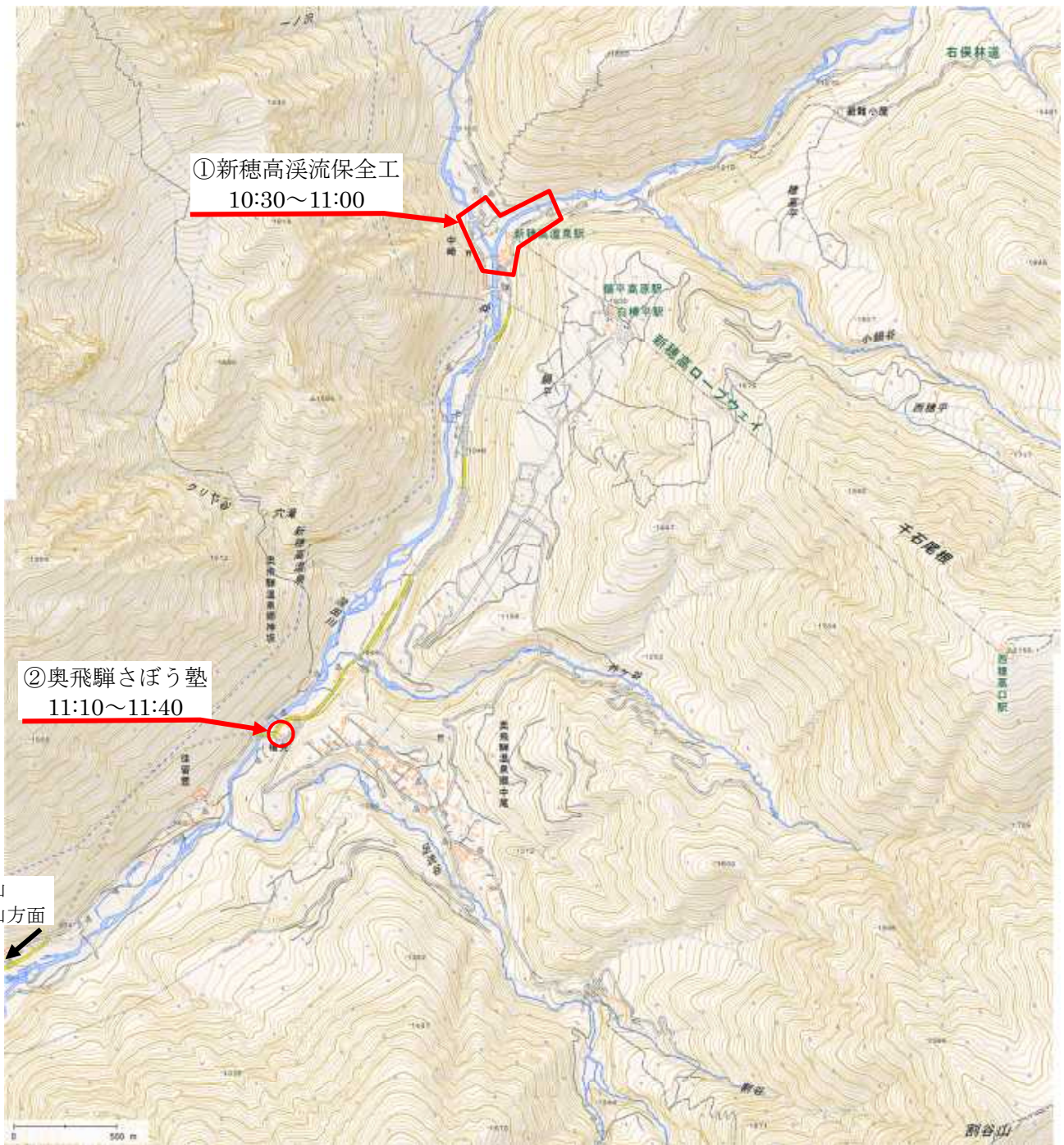
10:30～11:00 ①新穂高溪流保全工

11:10～11:40 ②奥飛騨さぼろ塾

12:00 平湯バスターミナル 解散

※現地調査箇所（①、②）の詳細は、現地調査位置図のとおり。

現地調査位置図



北アルプス大規模土砂災害対策連携会議

1. 設立主旨

近年日本列島各地で、豪雨・地震・火山活動に伴い大規模な土砂災害が多発しています。平成 23 年は、1 月に火山活動を開始した霧島・新燃岳において土砂災害の危険性が著しく増大し、緊急的な対策が講じられています。さらに同年 9 月には台風 12 号による豪雨に伴い紀伊半島に深層崩壊が多発し、下流域に甚大な被害をもたらす恐れのある天然ダムが形成されたこともあり、二次被害の防止及び地域の安全確保のため、防災対策が進められています。

一方、北アルプス地域は、脆弱な地質構造をもつ急峻な山地で構成され、常願寺川立山カルデラ、姫川稗田山に代表される大規模崩壊地を水源に抱えています。近年でも平成 7 年 7 月の黒部川流域や姫川流域に代表されるように多量の土砂流出により下流域に甚大な被害をもたらされてきました。また、焼岳はこれまでも活発な火山活動を繰り返し、長野・岐阜両県に跨り広域的な土砂災害をもたらしてきました。平成 22 年に公表された深層崩壊推定頻度マップによれば、北アルプスには「特に高い地域」が集中しており、次なる大規模土砂災害に備えた取り組み強化が求められる地域であります。

さらに、大規模土砂災害発生時の初動対応を考えた場合には、刻々と変化する現象を正確に分析し、臨機の対応方策を見いだすことが重要であり、日頃からの関係者間の連携、とりわけ学識経験者と行政の連携が不可欠です。

以上のような背景から、北アルプス地域における大規模土砂災害対策に関する関係者から構成される連携会議を平成 23 年度に設立し、大規模土砂災害への対応について議論、および情報共有をしています。

2. 構成

木村正信（岐阜大学応用生物科学部教授）

平松晋也（信州大学農学部教授）

藤田正治（京都大学防災研究所教授）

堤 大三（京都大学防災研究所准教授）

椎葉秀作（富山県土木部砂防課長）

田中秀基（長野県建設部参事兼砂防課長）

野原克浩（岐阜県県土整備部砂防課長）

阿蘇品勉（環境省長野自然環境事務所長）

藤森貞明（環境省松本自然環境事務所長）

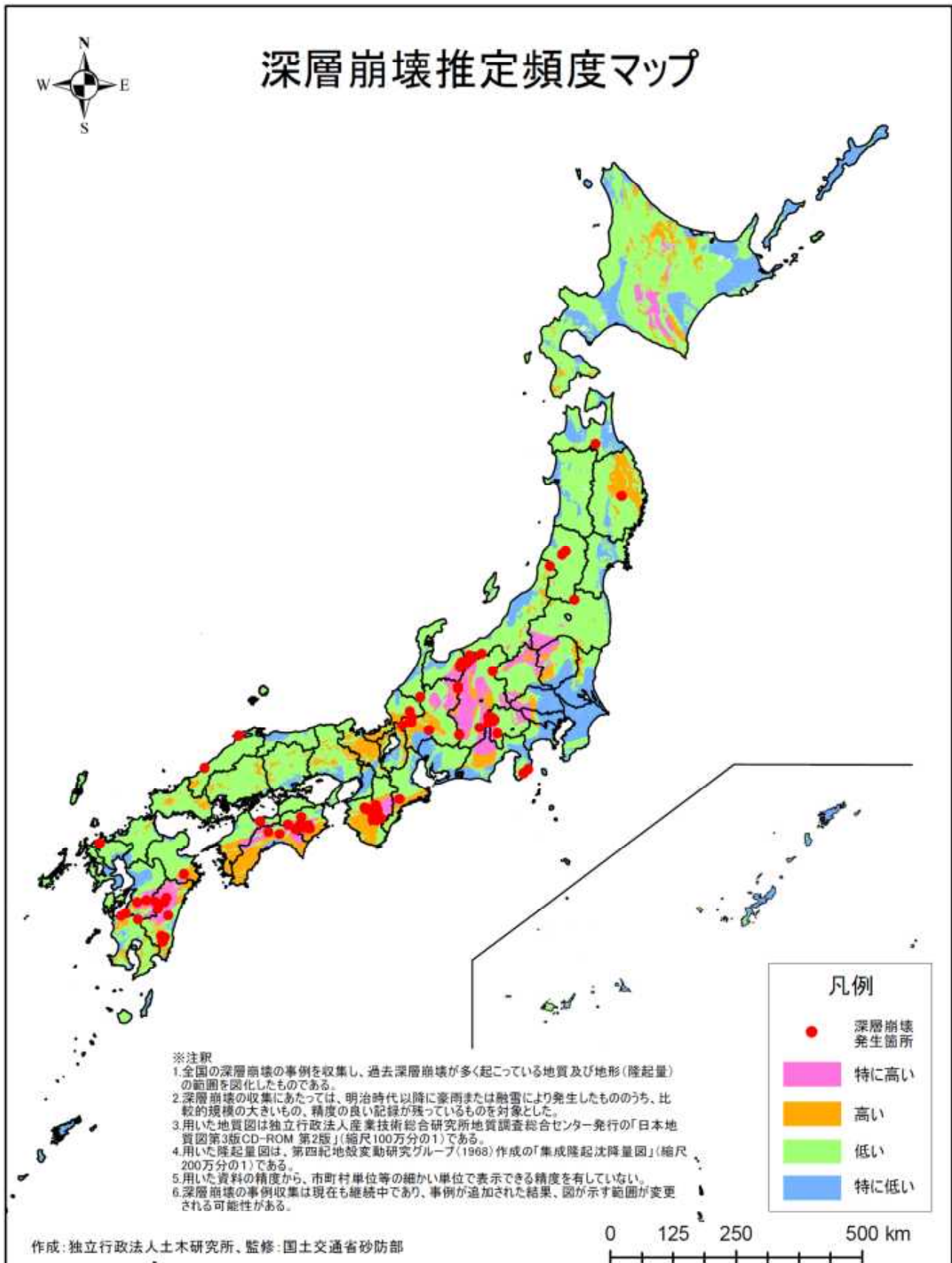
石塚忠範（(独)土木研究所土砂管理研究グループ上席研究員）

秋山一弥（(独)土木研究所土砂管理研究グループ雪崩・地すべり研究センター長）

北陸地方整備局

（河川部、松本砂防事務所、立山砂防事務所、神通川水系砂防事務所、黒部河川事務所）

関係自治体



(URL: <http://www.mlit.go.jp/common/000121614.pdf>)